

問 8 会話文読解

(本文の日本語訳)

ある 12 月の月曜日、リカとマイクとユキオが彼らの教室にいます。そして、リカがバッグから何かを取り出し、マイクとユキオに見せています。

リカ：これを見て。昨日新しいスマートフォンを買ったのよ。とても気に入っているの。

マイク：かっこいいね。ほくも新しいのが欲しいよ。

リカ：古いのが気に入っていたのだけど、突然作動しなくなることがときどきあったの。だから、新しいものを買うことに決めたのよ。

マイク：そうなんだ。スマートフォンは値段が高いけど、それを使って多くのことができるね。たとえば、インターネットを使ったり、ゲームをしたり、音楽を聞いたり、映画を見たりできるよ。どんなことに最もよく使うの？

ユキオ：ええと、ほくは音楽を聴くよ。いつも電車で音楽を聴いているんだ。多くの人がスマートフォンで何かを聴いているよね。

リカ：ええ。電車に乗っている人はスマートフォンで何かをしているわ。私はよくゲームをするよ。

マイク：へえ、そうなんだ。ほくは電車でスマートフォンは使わないよ。行きたい場所への道順を調べるときに使っているけど、すごく助かるんだ。初めて訪れる場所に行くとき、いつもスマートフォンを持ってい

くよ。

その時、彼らの英語の先生であるサトウ先生が教室に入ってきて、彼らに話します。

サトウ先生：こんにちは、みなさん。

マイク：こんにちは、サトウ先生。今、ほくたちはスマートフォンについて話しています。

サトウ先生：そうなんですね。では、みなさんに聞きたいのですが、スマートフォンを使って、友だちや家族に電話をしますか。

リカ：ええと、そんなに頻繁^{ひんぱん}にはしません。家族や友だちとは、たいてい E メールやアプリを使ってコミュニケーションをします。

ユキオ：ほくもそうです。これがアプリの画面です。

ユキオがサトウ先生にスマートフォンを見せます。

サトウ先生：ありがとう、ユキオ。私はある人とコミュニケーションするとき、たいてい電話をします。私のスマートフォンは一種の電話です。でも、あなたはコンピューターのように使っているのですね。

ユキオ：はい。ほくには友人がたくさんいますが、彼らの電話番号は知りません。彼らとはコミュニケーション用のアプリを使ってコミュニケーションをするからです。ほくが覚えているのは、自分の携帯電話の電話番号と、自宅の固定電話の電話番号だけです。

サトウ先生：なるほど。ところで、私は電話番号についておもしろいことを知っています。日本では、携帯電話の電話番号は、090 か 080 か 070 から始まりますね。11 個の数字が携帯電話の電話番号に使われて、10 個の数字が固定電話の電話番号に使われていて、両方の電話番号は 0 から始まりますね。

ユキオ：ほくの携帯電話の電話番号は 090...で、自宅の固定電話の電話番号は 045...、ああ、ほんとうですね。

サトウ先生：横浜の固定電話の電話番号は 045 から始まります。そして神奈川、千葉、埼玉の固定電話の電話番号は 04 から始まります。04 のような数字を市外局番と呼びます。東京 23 区の市外局番は 03 ですよ。他の地域の市外局番を知っていますか。

リカ：ええと、私のおじは仙台に住んでいて、おじの家の固定電話の電話番号は 02 から始まります。

サトウ先生：はい。日本では、北にある地域の固定電話の電話番号は、小さい数字から始まる傾向があります。

マイク：それはおもしろいですね。アメリカではどの州にも市外局番がありますが、そのような規則性はありません。アメリカでも 10 個の数字が固定電話の電話番号に使われていますが、0 から始まっています。

ユキオ：ほんとう？ 知らなかったよ。でも今、ほくはアメリカの固定電話の電話番号を日本の固定電話の電話番号から見分けることができるよ。